

セイワ新聞

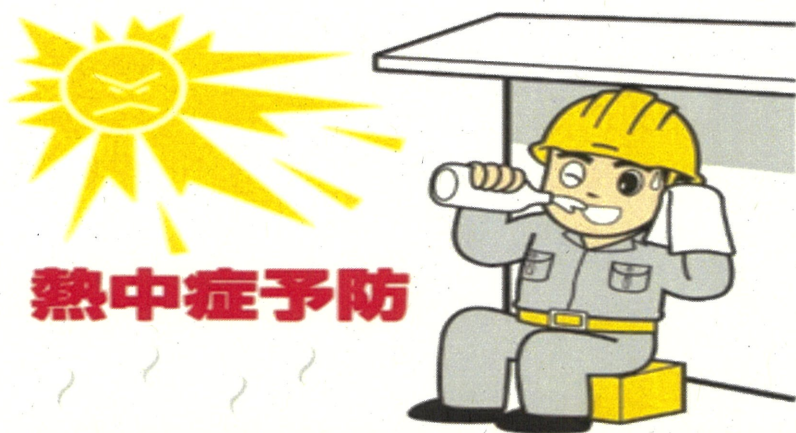
日付
2026年 8月 1日

発行所
本社
〒807-0801
北九州市八幡西区本城
一丁目12-27
TEL
093-693-2017
FAX
093-693-2016

熱中症予防策の強化

職場における熱中症

令和7年度の労働安全衛生規則改正により、事業者は熱中症の早期発見体制の整備、重篤化防止措置の手順作成、関係作業員への周知が義務付けられています。令和8年度も、死者数や休業4日以上の死傷者数を抑制するため、改正省令に基づく対策の徹底が求められます。業種や作業環境に応じて複数の対策オプションから適切な方法を選択できるガイドラインが策定され、事業者はこれに沿った実施が推奨されます。



熱中症予防

水分・塩分の補給と適度な休憩で快適に！

令和8年「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」実施要領

趣旨
夏季を中心に熱中症の発生が相次ぐ中、職場においても例年、熱中症が多数発生しており、令和4年から令和6年の3年連続で、重篤化して死亡に至る事例が年間30人程度発生する状態が続いたことから、業界、事業場ごとに、熱中症予防対策に取り組んでいるところである。昨年度までの「STOP!熱中症クールワークキャンペーン」においても、労働災害防止団体や関係省庁とも連携し、職場における熱中症の予防に取り組んできた。昨年1年間の職場における熱中症の発生状況（速報値）を見ると、死亡を含む休業4日以上の

SDGs福岡県の取組み

地球温暖化（気候変動）、生物多様性、食品ロス等の様々な環境問題の状況変化に的確に対応するため、福岡県環境総合ビジョンを2022年3月に策定しました。将来像「誰もが安心して、たくさんの笑顔で暮らせる福岡県」を目指したそれぞれの取組は、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すSDGsの理念と軌を一

ここで、直接的に環境に関する課題を解決するだけでなく、複数の課題の同時解決につながります。福岡県内における動き
国によるSDGs未来都市への選定
SDGs未来都市とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・



令和8年5月1日から9月30日までとする。
令和8年4月を準備期間
令和8年7月を重点取組

8月は「飲酒撲滅強化月間」

令和8年7月21日から、酒酔い運転の基準が明確化されました。社内研修や啓発、飲酒運転撲滅推進計画の実施、管理体制の整備、車両使用前のアルコールチェック、他社への飲酒運転撲滅のための一声運動、車両利用・帰宅方法・ハンドルキーパーの確認、運転代行業者の利用などを実施し、県内の飲酒運転をゼロにしましょう！

飲酒運転はなぜ危険か？

アルコールは「少量」でも脳の機能を麻痺させます！
飲酒運転は、ビールや日本酒などの酒類やアルコールを含む飲食物を摂取し、アルコール分を体内に保有した状態で運転する行為です。

アルコールには麻痺作用があり、脳の働きを麻痺させます。一般に「酔う」とは、血中のアルコール濃度が高くなることにより、大脳皮質（理性や判断をつかさどる部分）の活動をコントロールしている大脳下部の「網様体」が麻痺した状態を言います。お酒に酔うと、顔が赤くなる、多弁になる、視力が低下するなどの変化が現れ始め、さらに知覚や運動能力を低下させる部分が増えることにより、同じ話を繰り返したり、足元がふらふらしたりします。

このように、飲酒時には、安全運転に必要な情報処理能力、注意力、判断力などが低下している状態になります。具体的には、「気が大きくなり速度超過などの危険な運転をする」、「車間距離の判断を誤る」、「危険の察知が遅れたり、危険を察知してからブレーキペダルを踏むまでの時間が長くなる」など、飲酒運転は交通事故に結びつく危険性を高めま

す。また、酒に弱いと言われる人だけではなく、酒に強いと言われる人でも、低濃度のアルコールで運転操作等に影響を及ぼすことが各種調査研究により明らかになっていますので、飲酒したら絶対に車等を運転してはいけません！
飲酒運転による交通事故の発生状況等
令和7年中の飲酒運転による交通事故件数は、前年と比べて減少（前年比-63件、-

約6.9倍）と、そのうち、死亡事故件数は、件で、前年と比べて減少（前年比-15件、10.7%）しました。

北九州だより 夏はおでかけ！身近な魅力、再発見！ 夏はキャンプだ！

最近のキャンプ場は手ぶらで楽しめたり、設備が整っていたりと、「頑張らなくてもいい」ところが増えていきます。今回は、ひとりでも、家族や友人と一緒にでも楽しめる、北九州市内の「気軽に出かけられるキャンプ場」をご紹介します。

- ①テントウムシ金比羅キャンプ場
戸畑区金比羅町
- ②菰浦谷キャンプ場
若松区大字小石
- ③響灘キャンプ場
若松区竹並（グリーンパーク内）
- ④森のテイクアウトパーク
小倉北区寿山町（足立公園内）



市長からのメッセージ
夏は、家族や友人と過ごす時間がいつも以上に楽しくなる季節です。お盆に帰省するご家族やお孫さんとの再会を心待ちにしている方も多いのではないのでしょうか。このまちには、気軽に楽しめるキャンプや、夜ならではの景色や体験など、世代を超えて楽しめる魅力がたくさんあります。身近な場所にも、ワクワクする発見や新しい出会いが待っています。この夏は、大切な人と一緒に出かけ、特別な時間を過ごしてみませんか。北九州で、心に残る夏の思い出をつくりましょう。北九州市なら、必ず、できる！

次回予告

全国労働衛生週間

10月1日（木）から10月7日（水）まで実施されます。全国労働衛生週間は、厚生労働省と中央労働災害防止協会の主催により、労働者の健康管理や職場環境の改善に関する国民の意識を高め、職場での自主的な活動を促進することを目的として実施されており、今年で第77回を迎えます。本年度のスケジュール
準備期間：令和8年9月1日（火）～9月30日（水）
本週：令和8年10月1日（木）～10月7日（水）
目的と重点
全国労働衛生週間では、左記の点が重点的に取り組まれます：
労働者の心身の健康保持・増進
快適で安全な職場環境の整備
自主的な労働衛生管理活動の促進
メンタルヘルス対策や熱中症予防、腰痛・転倒防止などの産業保健活動の支援

交通安全情報
2026年7月21日から
「酒酔い運転の要件」改正
「酒酔い運転」とは
アルコールの摂取により正常な運転ができないうつれがある状態を指し、運転者等が運転すること
改正
①呼気中アルコール濃度0.5mg/L以上
（血中アルコール濃度1.0mg/mL）以上
②その他のアルコールの影響により正常な運転ができないうつれがある状態
③又は①の状態と同等の危険性を有すること
「酒酔い運転」に飲酒基準が導入されました。
飲酒運転の罰則
酒酔い運転
5年以下の懲役又は
100万円以下の罰金
酒気帯び運転
3年以下の懲役又は
50万円以下の罰金
徹底していきましょう

●飲酒運転の死亡事故率は、飲酒なしの約6.9倍
と極めて高く、飲酒運転による交通事故は死亡事故につながる危険性が高いことが分かります。
当たり前の事が当たり前に出来ないのはとても悲しいことです。再度、飲む責任、大人としての自覚をもって「飲酒運転を絶対にしない、させない」
飲酒の有無別の死亡事故率（※）を見ると、